全道フットサル選手権大会 2023 一般の部　旭川地区予選 大会要項

1　主　　催　　旭川地区サッカー協会
2　主　　管　　旭川地区サッカー協会フットサル委員会
　　旭川地区サッカー協会審判委員会　　旭川フットサル連盟
3　期　　日　　2023 年 1 月 21 日（土）22 日（日）
　　参加チーム数によって日程を変更する場合がある
4　会　　場　　旭川市大成市民センター体育館
5　参加資格
　(1)（公財）日本サッカー協会に「フットサル 1 種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
　(2) 第 1 項のチームに所属する 2007 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
　(3) 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名まで登録でき、ピッチ上に 2 名を超えてプレーすることができない。
　(4) 地区大会、地域大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。
　(5) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
6　参加チーム数　８チーム
　申し込みチームが８チームを上回った場合は、北海道フットサルリーグ、道北ブロックリーグ所属チームを優先し、今年度のリーグの成績、過去の実績を踏まえて８チームを選抜する
6　大会形式
　(1) 8 チームノックアウト方式で行う。
　(3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により、開催不能又は中止になった場合は、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 又はその時のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
　(4) 参加チーム数によって競技方法を変更する場合がある。

7　競技規則
　大会実施年度のフットサル競技規則（JFA）による。

8　競技会規定　　以下の項目については、本大会の規定を定める。
　(1) ピッチサイズは原則として、40m×20mとする。
　(2) 試合球は、フットサル 4 号ボールとする
　(3) 競技者の数
　　・競技者の数 :5 名

・交代要員の数:9 名以内とする。
・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2 名以内

(4) ベンチに入ることのできる人数は 14 名以内（交代要員 9 名、役員 5 名以内（ただし、 通訳が試合に登録されている場合は、6 名以内とする。））とする。

(5) 試合時間は1回戦、3位決定戦、決勝戦は24分間（前後半各12分間）、代表決定戦は15分間（前後半各15分間）のプレーイングタイムとする。

(6) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝者が決しない場合）

1. 1回戦、3位決定戦、決勝戦はPK方式により勝敗を決定する。
2. 代表決定戦は10分間（前後半各5分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
3. 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
4. PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(7) タイムアウトは、決勝戦を除いて適用しない。

※ 試合形式、試合時間は大会参加チーム数により変更する場合がある。

(8) ユニフォーム等

1.（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規定を厳守し、 フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

2. チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

3. フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

4. シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

5. 選手番号については 1から 99までの整数とし、0は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

6. ユニフォームへの広告表示につ いては、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

7. その他、ユニフォームに関する事項については、JFA のユニフォーム規程に則る。

(9) ビブス　交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

※今年度に限り、交代時のビブスの手渡しは行わない。

ビブスは同じビブスを選手全員の分を用意し、試合を通じて 1 人 1 枚を固定してしようする。

(10) 靴　キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)　なお、チーム役員にも適用する。

8　懲　罰

(1)　本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試 合に出場できない。

(4) 前項により出場停止処分を受けたとき、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(5)　本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(6)　その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は旭川地区サッカー協会フットサル委員長とする。

9　参加申込

(1) 参加申込書に登録し得る人員は、選手 20 名、役員 6 名とする。

(2) 参加申込は、所定の申込書（Excel）に必要事項を記入し、期日までに申込先宛に E-mail にて行うこと。

(3) 申込期日　2023 年 1 月 5 日（木曜日）17 時　必着

(4) 申込先　Ｅメール　aff.entry@a-futsal.com

- 参加申込書（**フットサル個人登録番号を必ず記載のこと**）
- プライバシーポリシー同意書

(5)大会申込みを受理されたチーム（1 月 6 日に旭川フットサル連盟より連絡）は、期日（1 月 10 日）までに大会参加料を下記振込先に納入する事。

(6) 大会参加料　￥４０．０００

（内訳：参加料　￥３６．０００・大会登録料　￥４．０００）

旭川フットサルチーム登録料　１０，０００円

（既に他の大会時に納入済みの場合は必要ない）

(7) 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を監督会議時に持参すること。なお、2022 年度中に提出済みの場合は不要。

(8) 大会参加料および審判不帯同料振込口座

旭川信用金庫　近文支店　普通　０４２０５６８

旭川フットサル連盟　経理　梅原拡樹

※ 振り込み用紙には、チーム名または学校名を必ず記入してください

(9) 参加チームはユニフォーム（ FP 及びGK それぞれの正副 2 種類のユニフォーム）と競技中に着用するビブス（メーカー は不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。）の写真を送付すること。

１０　帯同審判

(1) 今年度は帯同審判制をとらない。

１１　メンバー提出用紙

試合開始 40 分前までに試合会場大会本部へ提出する。

１２　マッチミーティング

(1) 競技開始の 40 分前に試合会場大会本部にて実地する。

（1 回戦のユニフォームは監督会議時に決定する）

(2) マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員もしくは競技役員出席のもと行う。

１３　組合せ

組合せは、監督会議において抽選し決定する。

１４　監督会議

(1) 日時　　2023 年 1 月 12 日（木曜日）19:30 から

(2) 会場　　旭川市神楽公民館

(3) 各チームの登録選手は、JFA発行の選手証もしくは登録選手一覧（写真が登録されたもの）を持参すること

１５　その他

●新型コロナウィルス感染対策に関して

⑴ 本競技会は、大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。

⑵ 本競技会は、感染対策のため無観客で実施する。

⑶ 新型コロナウイルス感染症対策については、別に定める「競技運営進行・施設利用上の注意点」について、遵守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する場合がある。

(1) 各チームの登録選手は、原則としてＪＦＡ発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。選手証はチェックのため、監督会議に持参すること。なお、決勝ラウンドでは、特に指示がない限り選手証の提出は不要。

※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証もしくは登録選手一覧を印刷したものである。

(2)チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに電子メールにより旭川フットサル連盟に理由及び代理出席者（参加申込書記載の役員 から）氏名を届け出ること。 また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合 は、電話等で連絡すること。 なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。

(3) 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。

(4) 交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームの色と異なるビブスを着用すること。

(5) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。

※ スクイズボトルなどでの水の共有は禁止する。
　選手は個別の飲料を用意すること。

(6) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

(7) 選手はスポーツ障害保険または、それに準じた保険に加入していること。
(8) チーム代表者または監督は、選手にはフットサル競技規則を充分に熟知・理解させ参加させること。
(9) 施設を使用させて頂くにあたり、それぞれの使用規則を厳守して施設の関係者はもちろん、他の利用者に迷惑等をかけないように、代表者は選手に徹底すること。
(10) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(11) 本実施要項に記載のない事項については、旭川地区サッカー協会フットサル委員会・旭川フットサル連盟にて決定する。
(12) 代表決定戦に勝利したチーム（2 チーム）は旭川地区代表として、2023 年 2 月 25 日（土）～2 月 26 日（日）に札幌地区で開催される、全道フットサル選手権大会 2022 一般の部出場を義務づける。

以上